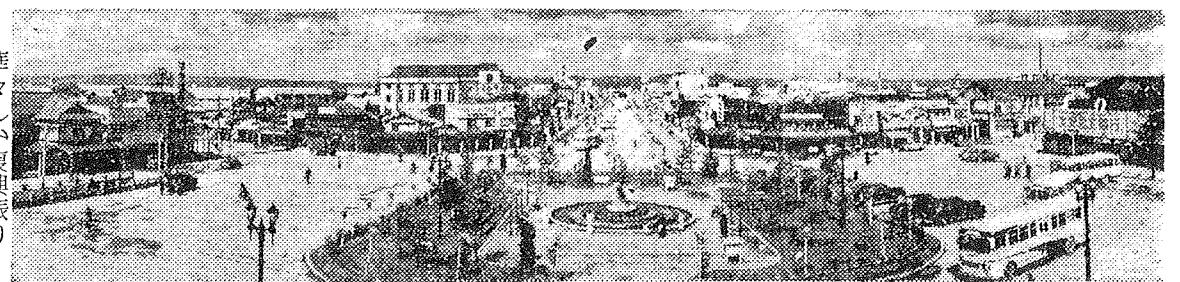


華々しい復興振り



戦災前の7月、長岡市の人口は約七四五〇〇人であった。現在(2月末現在)では会津地域を除いて七〇四〇〇人である。これで年別にみると(会津地域を含む)

年	人口
昭和20年8月1日	二七〇八〇〇
昭和20年10月末	二五八三五〇
昭和21年4月	二三九五〇〇
昭和21年10月	二一五九五〇
昭和22年6月	一九四九五〇
昭和22年12月	一八三五二三
昭和23年6月	一七三八九七
昭和23年12月	一七六五〇四
昭和24年6月	一八〇三六三
昭和24年12月	一九二六二一
昭和25年6月	二〇〇二八二
昭和25年12月	二一九〇四〇
昭和26年6月	二二九〇六〇
昭和26年12月	二三九〇八〇
昭和27年6月	二四九〇九〇
昭和27年12月	二五九〇九〇
昭和28年6月	二六九〇九〇
昭和28年12月	二七九〇九〇
昭和29年6月	二八九〇九〇
昭和29年12月	二九九〇九〇
昭和30年6月	三〇九〇九〇

人口、十年間に五倍

生産高は九六億円へ

数えている。一方床面積は戸数

の増加の如き異性はないが、戦

災前の約七割八分、二十三万半

坪に達するに至った。

二年後

戦災後十年の足跡

復興都市計画事業

力した。そして全市民の協力によ

り三十一年からはじめて満八九年

の三十八年に二度終了した

この内容は、宅地等の換地精算

の二十一億円、食料品の土産七

千円(酒と菓子)、紙類の十二

億五千円、綿糸類の十一億五千

万一千円(酒と菓子)、紙類の十二

億五千円、綿糸類の十一億五千

生産と金融

このほか主要路線の道路舗装は

現在ほとんどなされ、これは復興

事業とは別であるけれども大きな

事業であつた。

主事業であつた。

このほか主要路線の道路舗装は

現在ほとんどなされ、これは復興

事業とは別であるけれども大きな

事業であつた。

合併

強力な牽引しによるテフレ

政策で二億七千万円の預金増とな

つたが、三千三百月末では、また

二億四千万円と銀行残高が増加

した。なお昨年中銀行関係融資の

金額は四三億九千円である。

市内の金融事情は、戦災といふ特

殊事情のため増加率は他市、ある

いは全県の統計より低く、「二十

五年朝鮮動乱後商工業の発展」と

もない他市を引離して急速に増加

してきた。三十年三月末では預金

額が二億四千二百百円となつて

いた。これは現存時価換算したら

約三億一千五百円である。

年頭までは停滞していたが、二十

五年朝鮮動乱後商工業の発展」と

もない他市を引離して急速に増加

してきた。三十年三月末では預金

額が二億四千二百百円となつて

いた。これは現存時価換算したら

約三億一千五百円である。

年頭までは停滞していたが、二十

五年朝鮮動乱後商工業の発展」と

もない他市を引離して急速に増加

特設館

自動車館・新潟市・柏崎

市・新潟市・新潟市・柏崎

の地区である。統合して同年七月に

柏崎市・二千五百九十九町歩を合

併した。また同年二月に柏崎市

市・小千谷市・新潟市・柏崎

市・上越市・新潟市・柏崎

市・長岡市・新潟市・柏崎

市・新潟市・新潟市・柏崎

